



TITLE:

雑報

AUTHOR(S):

CITATION:

雑報. 地球 1929, 12(1): 77-81

ISSUE DATE:

1929-07-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/183621>

RIGHT:

河南省内地質巡見記(二)(渡邊久吉)

○Proceedings of the Imperial Academy, Tokyo, Vol. V. No. 3, 1929.

Mammalian Fossils found in Limestone Caves in Korea. (S. Tokunaga)

A. Further Investigation of Paleozoic Coal-bearing Strata in Japan. (S. Tokunaga)

On the Late Tertiary Orogenic Movement in Shinano Province, Japan. (F. Honma)

○史蹟名勝天然紀念物調査書摘要 山口縣 昭和四年三月

長門峡、石柱溪、青海島、倭島、須佐灣、秋吉臺ノ地獄臺、秋芳洞、景清洞、大正洞、中尾洞(岩根又重)

○本邦最廣のかるすと地方秋吉臺(再版)
山口縣 昭和四年五月(岩根又重調査)

雜 報

○天池淵の瀑布 (圖版第一版説明)

西歸浦を離る西北數町に在る懸瀑にして、高さ七十二尺幅三十尺に達し實に壯觀を極む。火山地方の特有の景趣であつて、幼年期の地貌を呈し熔岩流の末端に瀑布を懸けてあるものである。遊人羣客の杖を引く者多く瀧臺は水清くして深淵をなし鮎特種異大なる鰻を産す。

○アビシニア國 Tana 湖

埃及ナイルの一支青ナイルの發源地、アビシニア高原の中に Tana 湖がある。この

湖水は一名 Demba 湖とも稱せられ北緯十二度東經三十七度二十五分の地に位し、南北四十五哩東西二十五哩、海拔六千呎の高地にあつて、その南東部から青ナイルが出る。ナイルの年々の洪水は、アビシニアの雨期によるのであるから、この湖水の水量を堰堤によつて調節することは、實にナイルの生命の本源の問題である。ことに蘇丹開發に従事する英國はその地の棉花栽培の給水源として、夙にこの湖水に着目して、一九〇二年五月アビシニア國王メネリク二世と英國公使ハーリングトンとの間に密約を結んだ、曰く

メネリク二世はナイル河に對する給水を阻止するが如き工事を青ナイル河、タナ湖若はソバトに自ら施し若は第三者をして施さしむること無き旨を英國政府に約す。但し英國政府若くは蘇丹政府との協議により之を爲す場合はこの限に非ず。

とかやうな約束は、其後諸外國の新聞雜誌で攻撃されたものであつたが、同時に英國も過去二十五年間屢、水堰の設置を計畫してアビシニア政府に迫まつたけれども、今日に至る迄目的を達するに至らない。

しかし近時になつて、埃及の獨立の希望が、益々旺盛となり、又自國棉業原料供給地としての蘇丹の開墾地が擴張せられるに應じ、給水の必要は大に痛切となり、ナイル河水増減

の鑑み掌中に收めて、埃及に對する自國の勢力を増大し、併せて米棉の輸入を防がうと努力する事は、英國としては無理ならぬ事であつた。そこで英國は伊太利と協定し、一九二五年兩國の間に協力して、英國はタナ湖に水堰をつくるかばりに伊國はアビシニア横斷のエレトリア、マガティスシオ鐵道を敷設せんことを約束した。處がこの密約を知つたアビシニアをはじめ各國共に之に反對して、目下この取極めは事實上無効になつてゐる。茲に於てかアビシニア自身の發意で一九二七年十月、米國の事業家と協議して二千萬弗の資本でこの湖水に堰堤をつくつて、必要な水を蘇丹と埃及との兩國に賣りわたさうと考へてきた。

事實上に於てスーダンの棉花は成功して其耕作地は急激に増加した、灌漑用水の不足は著しい、このまゝに過すと、英國の投下資本は消滅に歸する恐れがある。そこで米國人にこの工事をやらすことに對し、英國は條約上の違反だといつてゐる。しかし英國としてはこの湖の水堰設置に反對する何等の正當な理由はない。要は事態の紛亂を最少限度に止め得る様な英、米、伊以外の國の技術者に請負はして近き將來にこのタナ湖の水量の調節によつて、一時的に流失する夏期の莫大な水を、適宜に放流することは、望ましきことであらねばならぬ。

○高粱稈から製紙

滿鐵臨時調査委員會の囑託に據り中央試驗所の山本隆治氏指導監督のもとに高粱稈製紙抄造の試

験中であつたが第一期試験には美事成功し滿洲製紙株式會社から關東廳殖産課へ該見本を送付して來た、其製紙は高粱バブルにマニラ麻二分を混用し楮は一切用ゐて居ない、但しこの有益な發明に紙質が堅韌性を幾分缺いて居る點は尙ほ研究の餘地があると云はれてゐる、價格は二千枚に就き一圓二十錢見當の出。

○獨逸にて發明された不燃燒紙

米國化學協會月報の報ずる處によると、今回獨逸ベルリンに於て、化學の大家フリッツフランク氏が、燃燒せざる紙を發明し發表したと云ふ事である、この紙は熱に對して驚くべき不導體で、攝氏七百度の熱度に於ては、絶體に燃燒する事なく、此の發明された藥液を以て處理した状態に普通の新聞紙を入れ、ブンセン燈の焰上に數十分間燒くも状態は勿論、中の新聞が少しも燃燒せぬと云ふ、この紙は昨今獨逸に於てセルロイド製品を包裝する爲めに主として使用せられ、世界各國に多數の見本を送りつゝあるとの事である。

○ボルネオ近海に於ける鱈の大規模漁獲計畫

本事業の計畫に就ては、新嘉坡帝國總領事よりも其筋へ左の通り報告があつた。

西濠洲の鱈漁獲會社は過般技師を英領北ボルネオ、サンダカンに派遣し、ボルネオ近海に於ける鱈の大規模漁獲可能性に關し調査を試みたるが、右に關しノース、ボルネオ、ヘラルド紙上に於て鱈皮糖工業の發達並鱈皮加工品の流行可能性

に關し、大要左記の通報道せられ居れり。

鱈の鱗を支那料理に珍重さるゝことは周知の事實であるが、鱈の商品價值は單に之れのみ止まらず其脂肪は各種の皮革を鞣す際に塗料として使用せられ、又鱈から採る肝油の一部分として混用される外、就中其皮革は最近精製法が進步して來た結果、鱈皮の表面に密生する鋭い粒起物を手際よく取除き、美麗な鞣皮を製出する様になり、しかも其鞣皮は柔軟性に富み耐久力及抗張力に於て、他に比類を見ないとのことであるが更に之れに加工して婦人用靴、手提袋、自動車操縦服乃至は家具裝飾品に仕上ぐれば、必ず一般の嗜好に投ずべしとの見込が確立したと報ぜられ、現に倫敦では鱈皮工場が一の新しい企業として經營價值あるまでに發達し、其製品は英米の皮革専門商間に好評を博して居る又新西蘭、濠洲、米國等に於ても新産業として鱈漁獲の營利會社が設立さるゝに至つたが、最近西濠洲の鱈漁獲會社は、鱈の棲息區域として有名なるホルネオ近海に著目し、大規模漁獲の計畫の下に技師をサンダガンに派遣して調査を開始せしむるに至つた。由來ホルネオ近海は鱈の棲息區域として世界一と稱せられ、又鱈の種類も Carpet Shark, Tiger Shark, Sand Shark 等各種のものが無盡だと云はれてゐる。右會社の計畫によれば特殊の曳網を使用し、發動機船により多數の鱈を漁獲し、陸上の工場に運んで鞣皮に精製する趣である。

因に右調査員の談に依れば從來鱈に就ては幾多の凶猛性が宣傳されて居る爲め鱈漁獲上の危險が危惧されてゐるが、漁

獲に際し少しく注意すればさしたる危險はなき由にて、現にフロリダ、キースに於ては過去二箇年半に二萬餘の鱈を漁獲したが従業漁夫は一度も危害を受けなかつたとのことである

○トランスバール金鑛業

一九二八年度に於けるトランスバール金鑛業成績を前二ヶ年と比較すれば次の如し

	一九二六年	一九二七年	一九二八年
原鑛採掘量	元、八八〇、〇〇〇トン	元、三六〇、〇〇〇	三〇、五九〇、〇〇〇
產出量	元、九六〇、〇〇〇オンス	10、131、000	10、359、000
收入	元、七五〇、〇〇〇磅	四、四四〇、〇〇〇	四、四七〇、〇〇〇
經費	元、五五〇、〇〇〇磅	三、三三〇、〇〇〇	三、〇五〇、〇〇〇
利益	元、二〇〇、〇〇〇	一、一〇〇、〇〇〇	一、四二〇、〇〇〇
配當金	八、四〇〇、〇〇〇	八、四三〇、〇〇〇	八、四〇〇、〇〇〇

最近五年間に其產金額を増加し一九二八年新に最高の記録をつくれる也。數年以來世界一般特に南阿に於てはトランスバールの作る新記録を當然として珍らしがらすなれるも、南阿に於ける諸物價の卸値の一般水準が一九一三年以來約二一%を高騰したるに不拘、獨り金のみが戦前の價格に止り居ることを考ふれば、トランスバールの金鑛業の偉大なることを首肯し得べし。

○ハンブルク港の繁榮

昨年中世界各國の港に於て、外國船舶入港噸數の最多かつたのは、矢張り紐育であつたが茲に目覺しい發展を遂げたのは獨逸の漢堡で、一躍世界第二

位を始めた從來第二位であつた、倫敦が第三位に落ち、ロツテルダム、アントワープ等は増加率に於て稍々減退の徴を示した。今最近の世界大貿易港の入港船舶数を記すに、

一九二八年

一九二七年

紐 育 二九、〇〇〇、〇〇〇 トン 二四、〇〇〇、〇〇〇

漢 堡 二一、四四八、〇〇〇 一九、五八七、〇〇〇

ロンドン 二一、三一三、〇〇〇 二〇、二七三、〇〇〇

アントワープ 二〇、〇五五、〇〇〇 一九、五八七、〇〇〇

ロツテルダム 二〇、四五〇、〇〇〇 二〇、八三八、〇〇〇

一昨年漢堡はアントワープと同位で先を争ひ、昨年は之を抜き剩へ、ロンドン、ロツテルダムの二港を後に瞠若たらしめた、入港船舶料も昨年は一昨年に比し六百七十七莢を増加して一七二八六莢といふ未曾有の記録を作つた。更にハンブルクの發展振りを過去十年前より眺めると、戦後最初の年の入港噸數は僅に百四十四萬八千噸に過ぎずして獨逸戦後の疲弊を如實に映じたが、其後の發展は獨逸産業の科學的にして而かも飛躍的な復興並漢堡の地理的、歴史的位置に應じ驚くべき發展を示めし、年々の入港噸數の増加率は毎年世界各港の上に於ける世界各港入港噸數の二分なる成績を収め益々健實なる發展振をしめてある、因に同港戦前の最高は一九一三年千四百萬噸で戦後六年即一九二五年に至つて再び同額に達した。致須國はベルサイユ條約第三百六十三條により漢堡港

内の一定地域を貿易の爲使用しうるのであるがそれが今回から確定實行されることになつたために、従前トリエント港向貨物の少くとも半分はエルベ川を下つてこの港に入るであらうと考へる、トリエントでは昨年中二百萬トンの船舶が其輸出貨物積込に必要であつたから、將來漢堡はこの増加によつて世界第二位を失はないと考へられる。猶今回、普魯西亞とハンブルクとの間に大漢堡港協定が出来、ハンブルクの外ハールブルク及アルトナ附近の港を合せて新海港聯合體になるのである。然しまだ關稅の設定統一的港則の制定が出来てゐないけれども、もしこの協定が出来、眞に大漢堡となれば益々繁榮隆盛に赴くであらうと考へる。

○イタリーの工業保護

伊太利ファシスタ政府の國家

本位の政策は極力自國工業の進歩發達を畫策し、第一に國產品獎勵をやつた。中央諸官廳は勿論、地方官公署並官立或は國家の補助を受くる組合、會社等は其調度用具文房具等は一切國產品を輸入使用すべし、尙在外伊國公館に於ても其調度用具は一切國產品たるべき旨一九二六年一月七日付法律を以てきめた、而して國產品の價格は品質及賣品引渡時期等に付夫々規定し、外國產品の價格は國產品の夫より五〇%を超ゆべからずと制定した、右は一見些細の事であるが、從來當國官民のやゝもすれば外國產品を珍重するの弊を打破するに十分である。

つきに石炭業保護、これは従前には一塊の石炭もなかつた

が新領土フィウメに炭鑛業が開發したるために一九二四年二月緊急勅令で前記地方の鑛業に必要な機械材料原料等を五ヶ年間輸入免稅とした。ついで工業に關する科學的技術的の進歩を計らんがために各種研究を獎勵して多額の獎勵金を交付し、補助金を下付した、國產銃具の如きも發賣前所定の試験を爲し國產の優良化をばかり、木工業のために、國立小工業協會に年々二百十萬圓を交付し、蠶業獎勵の爲めに調査機關を設立し桑葉栽培、蠶種統一、繭糸業の改良をばかり、旅客旅館を統一して、觀光の外客に對れて不都合なからしめるやうにし、自動車營業の組織をも協會の統制に屬せしめ、教育活動映畫を獎勵してこれ又全國協會の下に統一をばかり、國產映畫を獎勵し、大理石工業組合をつくりて石の品質を選擇し、都會に對し何人も國民經濟大臣の許可を得ずして人口一萬以下の小都市に職工百人以上を使用する工場を設置するを得ずと定めた、これらの設備が幾何の効果を上げるか否やは將來に徴すべきであるが、併し伊國の生産業は最近百分二十乃至二十五増加した。就て學ぶべき多くがあると信ずる。

○ブリヤトモンゴル自治共和國 一九二三年八月一日

日の建設で舊イルターツク及後具加爾州内の九郡を合せて建てた、面積三八三、五八七軒で森林は二七三、一三四軒を占む、氣候はシベリアの他地方に比し乾燥峻烈、大陸性である住民はイルターツク地方の一團と南バイカルの一團に屬するブリヤト人が多く、ロシヤ人につきオロチヨンや猶太人

や韃靼人、支那人が居る、合計四九一、二三六人の人口である。其農村經濟は困難である、三年乃至五年は旱魃がつゞいて、多雨の年に豐作が見舞うに過ぎないからである。往時灌漑に用ひた海渠が残つてゐるのを見て、ブリヤト人の祖先が既に人工的灌漑を實行するの止を得ざりし事がわかる。今もブリヤト及露人は灌漑渠をもつてゐる。牧畜の方が土地に適するけれどもそれでも牧場の擴張、人工的灌漑及廣大なる市場がある、まだ原始の狀から脱却しきらない、最後に狩獵の產出は約一、〇〇〇、〇〇〇留に達し黑狐銀狐青狐等がよくとれる、しかしこれも衰退期に入つてゐる。湖沼河川の漁業も可なり行はれてゐる、林業は有望であり、松の實の採集は住民のよい賃金になる、蘇皮用バダンの採取もよい、金と石炭の埋藏も多いが發達不十分である、土地は廣くても人口は四十九萬、京都市だけの人口にもとゞかない、經濟事情が進まぬのも當然である。

質疑應答

〔問〕イタリーの人口と生産業の現状如何 (兵庫溪路生)

〔答〕一九二二年より一九二八年に至る過去六ヶ年間に於て伊國の人口は約二萬を増加した、近年伊國政府は人口増加策をたて、移出民制限方針をとつてゐるから今後益々人口を増大するであらう、そこで人口と生産との關係は學界及政治界で前途を喜望して大に論議せられてゐるが、今回大藏大臣